

優れた建築材料・住宅設備の製品・技術を社会に発信し、品質並びに施工技術の向上を図り、建築業界全体の更なる発展と向上に寄与することを目的として「優良製品・技術表彰」を実施しました。

この賞は日本で唯一の経済産業省と国土交通省の認めた建築材料、住宅設備の賞です。

誰もが安心して暮らすことができる住生活の実現、安全で質の高い住宅・建築ストックへの更新・整備、地域の魅力を維持・向上等に資する優れた建築材料・住宅設備であるかどうかを製品・技術の新規性・独創性、意匠性、市場性、機能性・安全性、実用性、時代性等について「優良製品・技術表彰 実行委員会」で最終選考に残った 21 製品・技術を総合的に選考及び評価して全員異議なく下記受賞製品・技術を決めました。

選考委員会 講評（特別賞は除く）

『経済産業省 製造産業局長賞』

「オフセットサイディング」 ニチハ株式会社

〔講評〕

間伐材や国産木材から柱などを切り出す際に生じた端材を木材チップに加工し、セメントと混ぜ合わせた外壁材である。使用した木材が取り込んだ炭素を長期間閉じ込めることで、炭素固定効果に加え、森林育成や土砂災害の抑制にも寄与する環境貢献が可能な外壁材である。500 種類以上のデザインバリエーションがあり、建築物の外観にに合わせて多様な選択が可能である。マンション等の高さ 45m までの中高層建築物に施工できる工法を確立しており、耐震性と耐久性を備えている。セルフクリーニング機能もあり、メンテナンスコストの削減も可能である。施工が簡易である点もこの外壁材の大きな特徴であり、パネル形状のため、短時間で効率的に施工が行える。さらに、施工時に発生した端材を製造工場に持ち帰り、再び製品の原料として利用する端材回収リサイクルシステムも整備されている。これにより、無駄を最小限に抑え、持続可能な製品作りを実現している。

この製品は、時代の要請に応じた脱炭素製品として、CO2 固定量証明書の発行や環境省の推進支援事業にも採択されており、環境性能とデザイン性を両立した外壁材として高く評価した。

『国土交通省 住宅局長賞』

「ヨドルーフ 157 セキュア」 株式会社淀川製鋼所

〔講評〕

本製品は、屋根材の谷間に座屈を抑制するリブを設ける工夫により、屋根材本体の強度向上を実現している。屋根材本体の高強度化は、タイトフレームの梁ピッチを大きくすることが可能となることから鉄骨使用量の削減につながるとともに、将来的に需要が見込める都心部の再開発や物流施設等の大スパン物件への適用が期待できる。なお、屋根材の固定金具に関しても、従来の吊子型形状に比べて 2.5 倍の接合部強度を有するリボン型形状かつ幅広の固定金具を採用し、大型台風等に対応する屋根の耐風性能向上も実現している。さらに、施工においても、半嵌合折板のため迅速な施工が可能となり、梁ピッチを大きくすることと合わせて、省施工・省人化を実現している。

また、環境性能においても、二重折板構造とした場合には断熱性能に期待することができるとともに、ガルバリウム鋼板製であるため長期に渡りメンテナンスフリーにて美観や性能を保つことができるなど、サステナブルな製品であり、今後の展開を大いに期待できる。

『優秀賞』

（一般社団法人日本建築協会賞）

「ワンタッチドアオープナー オストパス」 ナカ工業株式会社

〔講評〕

住宅内装ドアのレバーハンドルを、押すだけの簡単な動作で開けるための後付装置である。握玉ノブが使いにくいことはよく知られているが、高齢者や手・指関節が不自由な方には、レバーハンドルを掴む動作も難しいものである。その点に着目し「オストパス」は社内コンテストで発案され、各専門家や手の不自由な方へのヒアリングを行い、開発された。機構はシンプルで、レバーハンドルに取り付けたオストパスの白いボタンを押し込むとハンドルが下がり、扉の上部パーツのバネが反発してドアが開く。これでレバーハンドルを掴んだり引いたりする動作がいらず、肘での開閉も可能となる。取り付けは穴あけ等の工事が不要で、両面テープにて固定。取り外し後の表面材の剥がれ、傷が無く、賃貸住宅でも原状回復負担を気にせず使用できることも評価された。お孫さんがおじいさん、おばあさんの為に「ネットで見つけたよ、これいいんじゃない」と気軽に購入、取り付けできるイメージで、ホームセンターやネットで購入可能との事。生活者の身近な視点を評価し、優秀賞にふさわしいとした。

『優秀賞』

(公益社団法人大阪府建築士会賞)

「機能維持耐震天井工法『FMS 天井』」 安田株式会社

[講評]

従来の超軽量天井と比べ、一對のブレースに対し片側 33.1m スパンまで、またスパンの中央部にブレースを配置すれば最大 60m スパンまで、フレームを延長することが可能となっている。その特徴は、アルミ製 T バー交差部の特殊な構造の剛性によりブレースへの応力伝達を可能にしたことによるもので、面材に剛性を求めることなく超軽量天井を構成できることも特筆すべき特徴の一つである。またブレースも、前出の許容範囲であれば自由に設置することができ、改修工事や複雑な配管設備を有する施設においても、設計段階から容易に計画を進めることができる上、プレカットされたシンプルな部材構成により高い施工性を有している。応力の伝達をこれまでに無い構造で実現することで、パネル部の性能に自由度が増した FMS 天井は、今後も意匠的・施工的な発展を多く秘めており「優秀賞」に相応しい製品として高く評価するものである。

『優秀賞』

(公益社団法人日本建築家協会近畿支部賞)

「チヨダサーキュラセっこうボード」 チヨダウーテ株式会社

[講評]

大量に廃棄される石膏ボード。現場において工業化、軽量化されたゆえに、建材の解体され廃棄される様子は、建築行為に関わるものとしていたたまれない。しかし、一度生成した建材を、同じ形状で再利用することは合理的である。チヨダウーテ株式会社による「チヨダサーキュラセっこうボード」は、そのリサイクルされるルートから、工場のライン、商品化まで、川上から川下までトータルの流れが設計されているのが素晴らしい。

願わくは、その製品自体の付加価値が、デザインされることによってマークだけでなく可視化や機能化され、リサイクルしたことによるさらなるトレーサビリティの向上やユーザーの意識向上につながるような方向に進むことをのぞむ次第である。まだまだ、廃棄されてしまう石膏ボードが多い中で、少しでも次の現場でも壁を形成していく材料だと皆が思う時代がくることを予見させる商品であった。

『優秀賞』

(一般社団法人大阪府建築士事務所協会賞)

「G A I N A ルーフ」 株式会社日進産業

[講評]

従来、勾配屋根やロフトは需要が多いが、その形状により熱がこもりやすく、また断熱材を仕込むスペースもない為、居住環境はあまり良くなかった。本製品は、止水性の高いルーフィング基材に断熱塗料を塗布することで、夏季における熱の進入を抑え、冬の熱損失を抑える断熱性能が加わることで、勾配屋根等のデメリットを緩和する機能を持たせている。新築工事だけではなく改修工事にも使える為、幅広い用途での使用が可能である。

従来の耐熱塗料であれば、塗装足場や塗装職人の人工、乾燥時間等、手間や時間がかかるが、「GAINA ルーフ」はそれらの作業等を大幅に削減できる為、コストダウンにつながり、CO2 の発生を減らすことにも大いに貢献できる。

昨今の温暖化により、屋根の断熱性能及び遮熱性能はますます求められることになる、この製品はそれらへの対策を十分に考えられた製品であり、今後の発展を大いに期待したい。

『特別賞』

(一般社団法人日本建築材料協会賞)

「神ゼロガード」ゼロクロメート・ブランカ 株式会社神山鉄工所

「KMEW耐火シート」 ケイミュー株式会社

「匠能登ひば ひばデッキ」 株式会社ムラモト

『優良製品・技術表彰 選考委員会』

■お問い合わせ先

一般社団法人 日本建築材料協会

大阪市西区江戸堀 1-4-23 撞木橋ビル 4 階 Tel 06-6443-0345